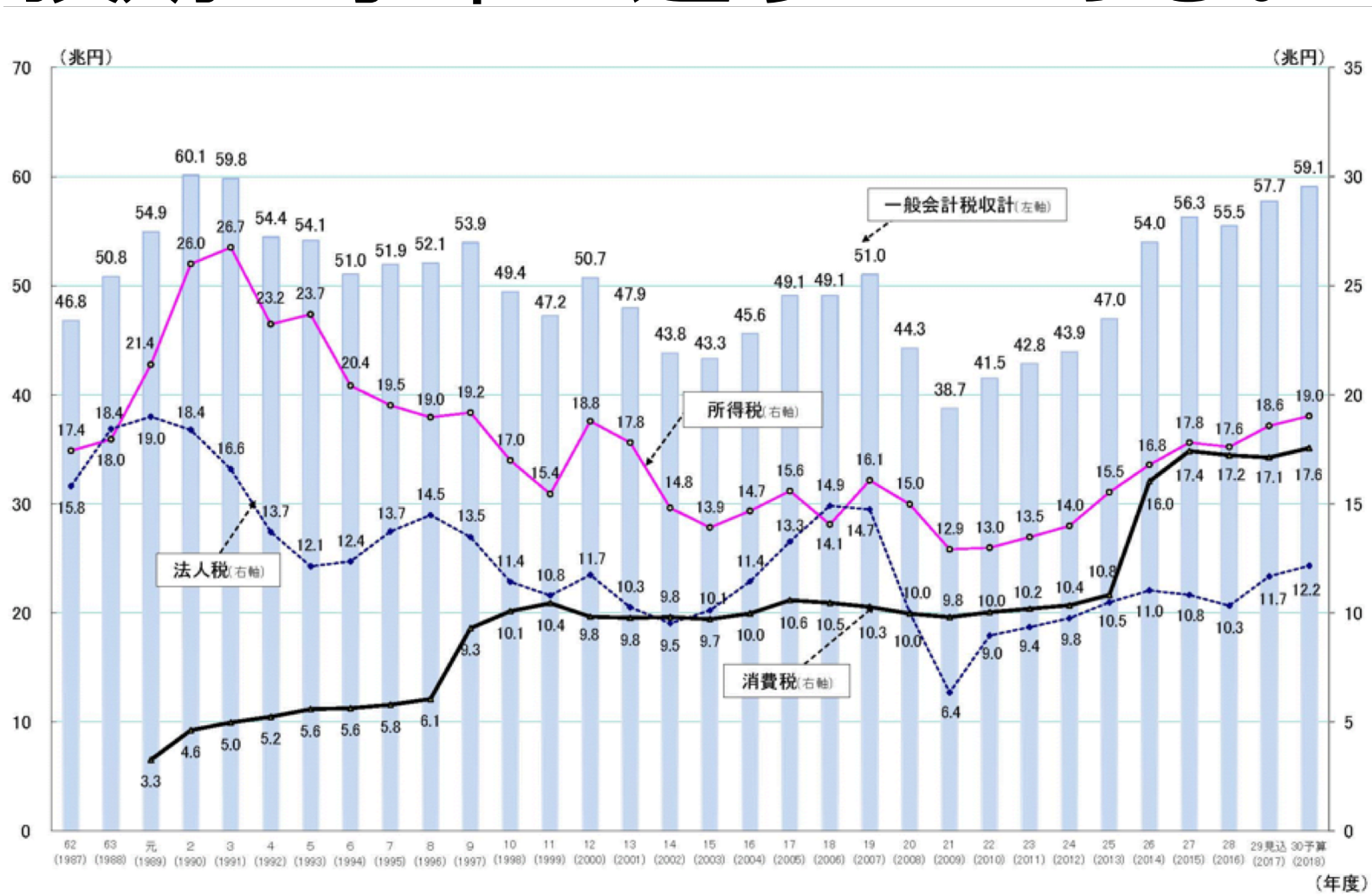


現在の景気動向グラフ

2019年3月14日

松尾 匡

今、景気回復もあって、税収はバブル絶頂期の水準に迫りつつある。

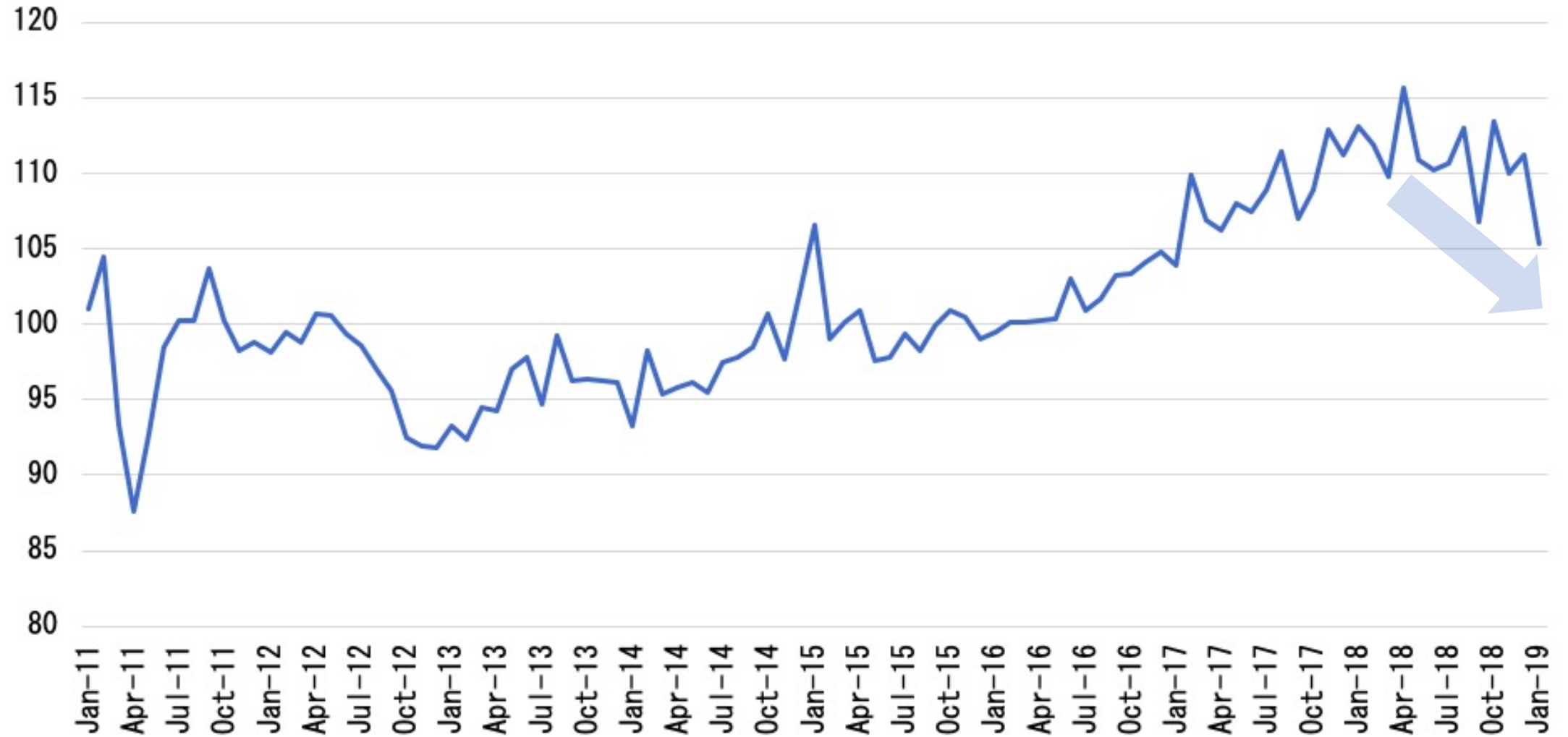


このまま景気拡大策を打てば消費増税は不要のところ。しかし、

2月20日発表

実質輸出は崩れている

実質輸出, 2015=100, 季節調整済み

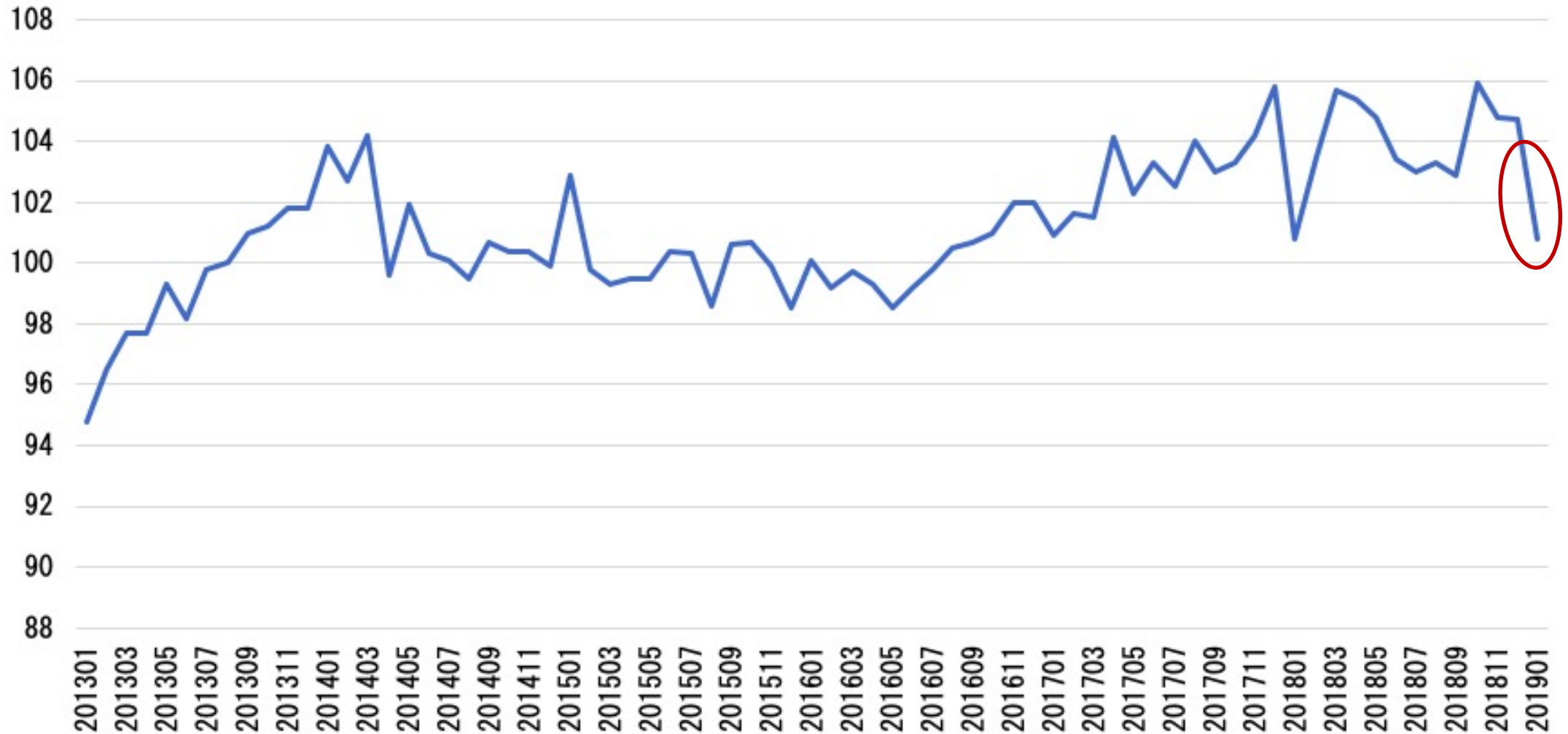


日銀：2019年1月分まで

2月28日発表

鉬工業生産指数急落

鉬工業生産指数

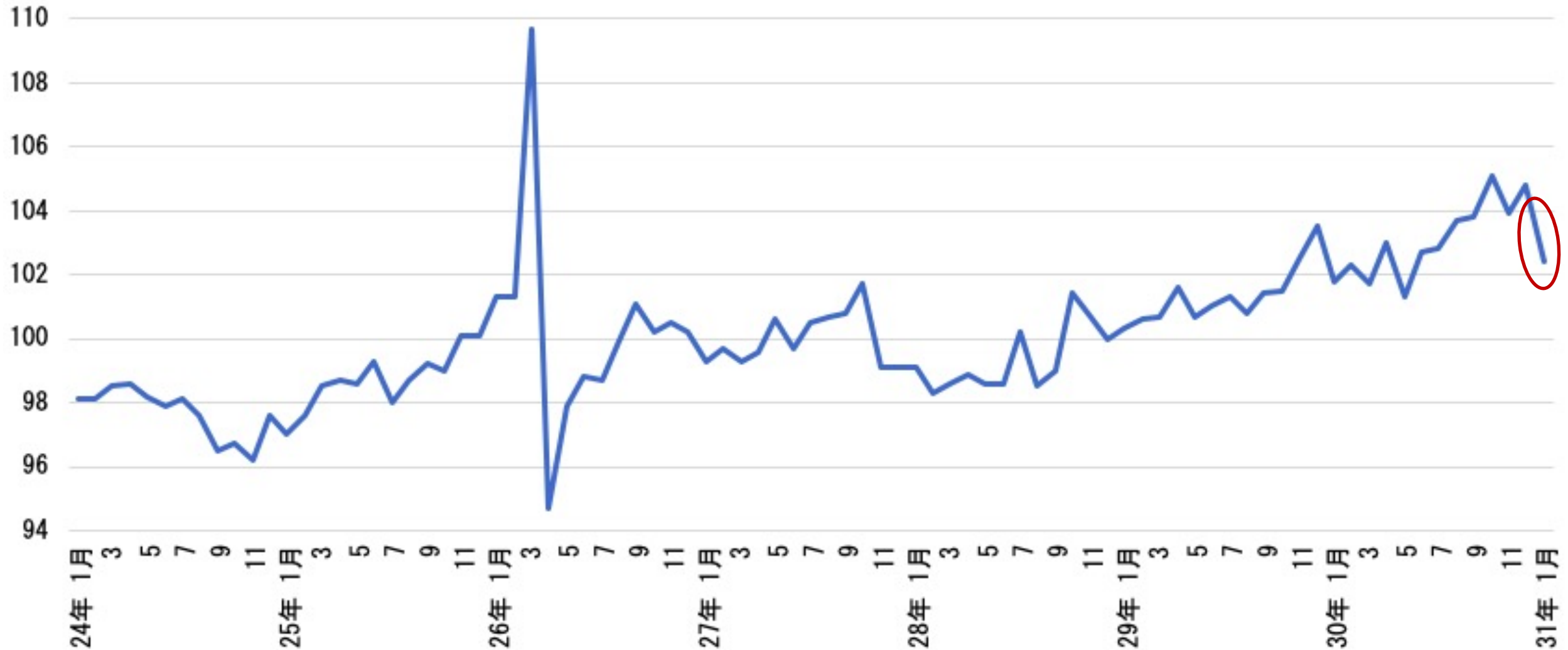


経産省：2019年1月分まで

2月28日発表

小売販売指数急落

商業販売統計, 小売業 (季節調整指数, 2015年=100)

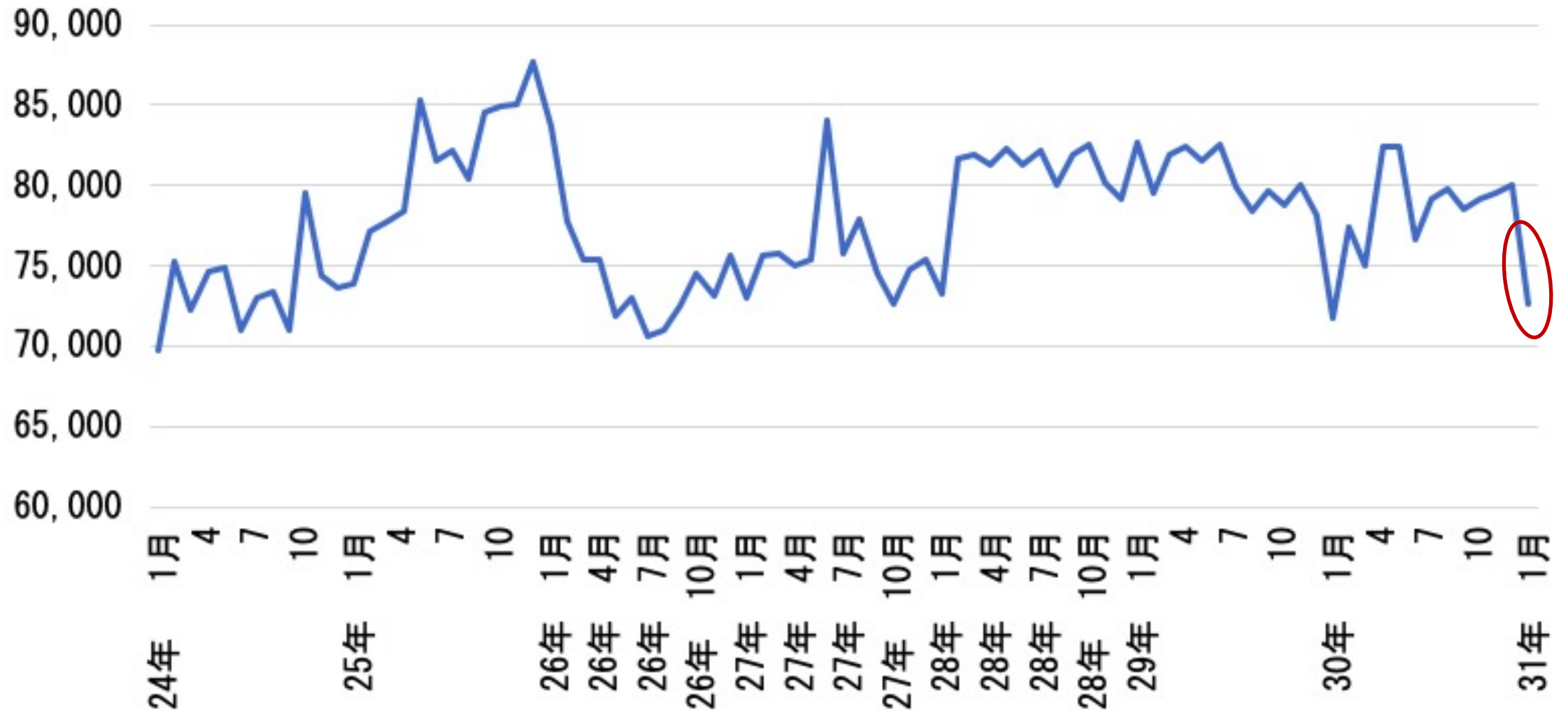


経産省：2019年1月分まで

2月28日発表

住宅建設着工件数急落

着工新設住宅戸数, 季節調整済



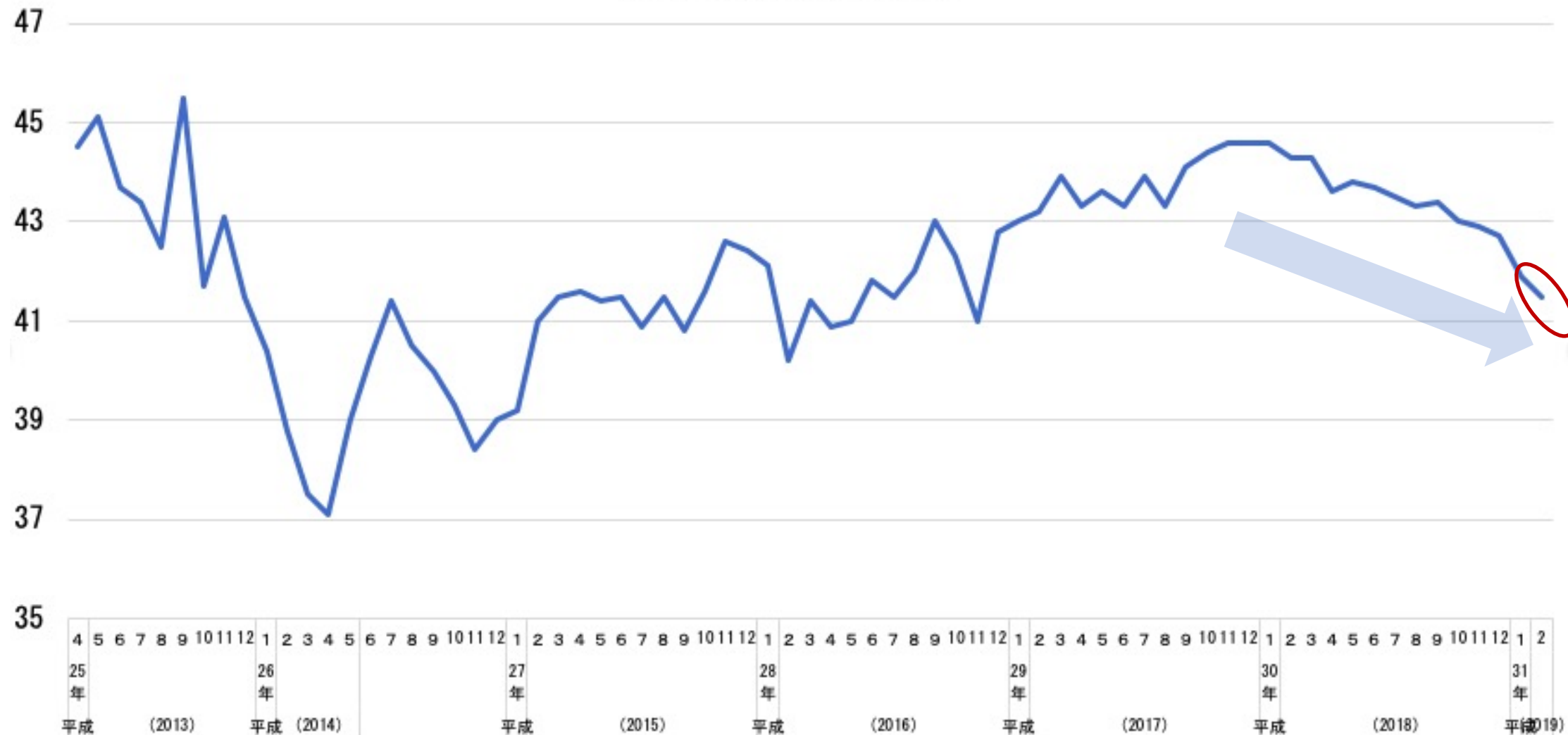
国交省：2019年1月分まで

3月1日発表

消費者態度指数下落

五ヶ月連続の下落

消費者態度指数(季節調整済)

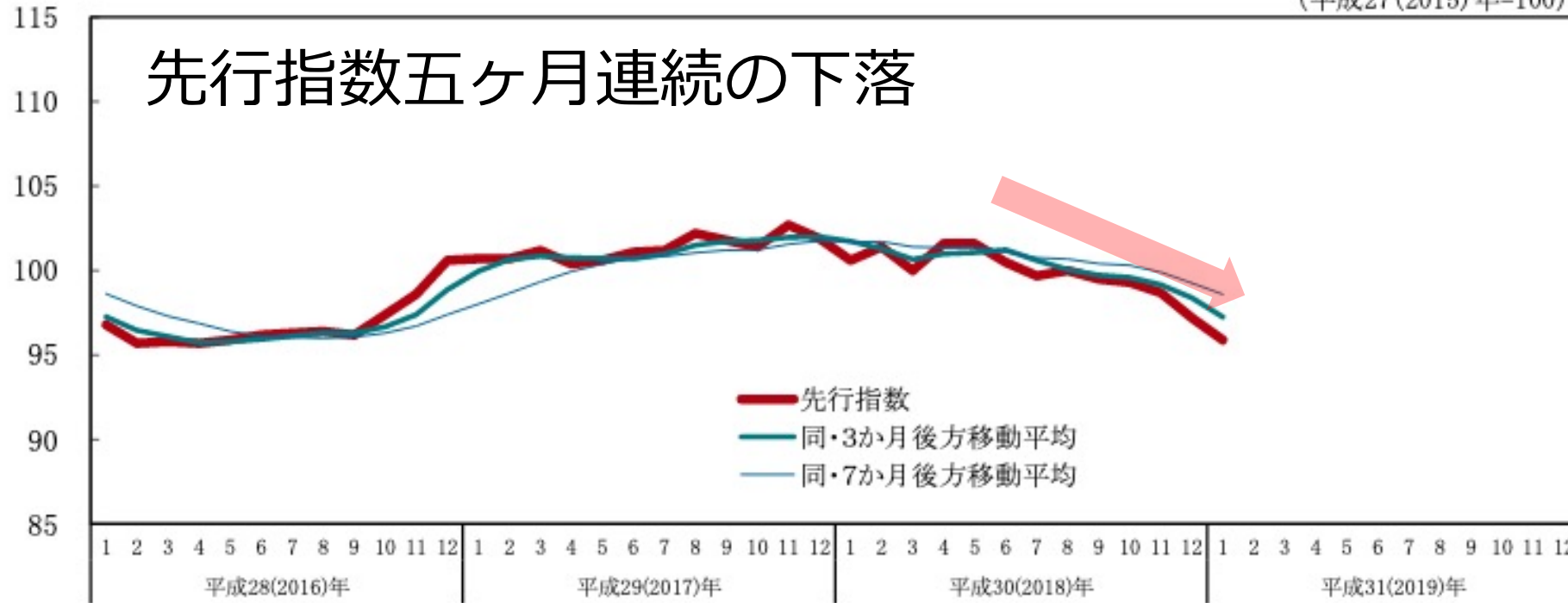


内閣府：2019年2月分まで

3月7日発表

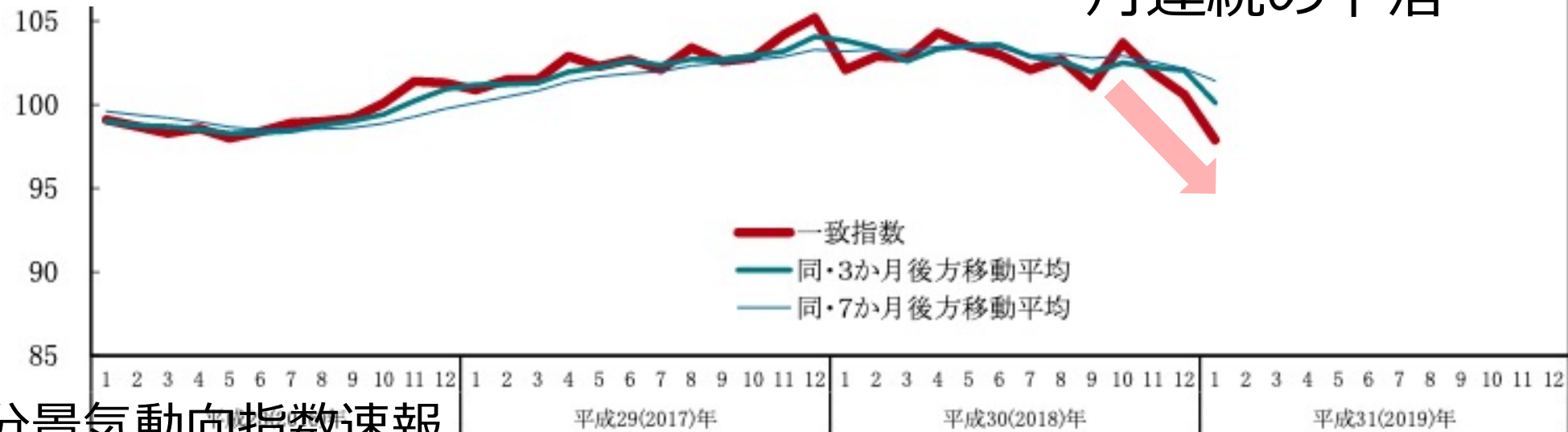
景気動向指数下落傾向続く

(平成27(2015)年=100)



(平成27(2015)年=100)

一致指数は三ヶ月連続の下落



3月12日発表

法人企業景気予測調査「貴社の景況」 下降超

「貴社の景況判断」 B S I （「上昇」－「下降」社数構成比）

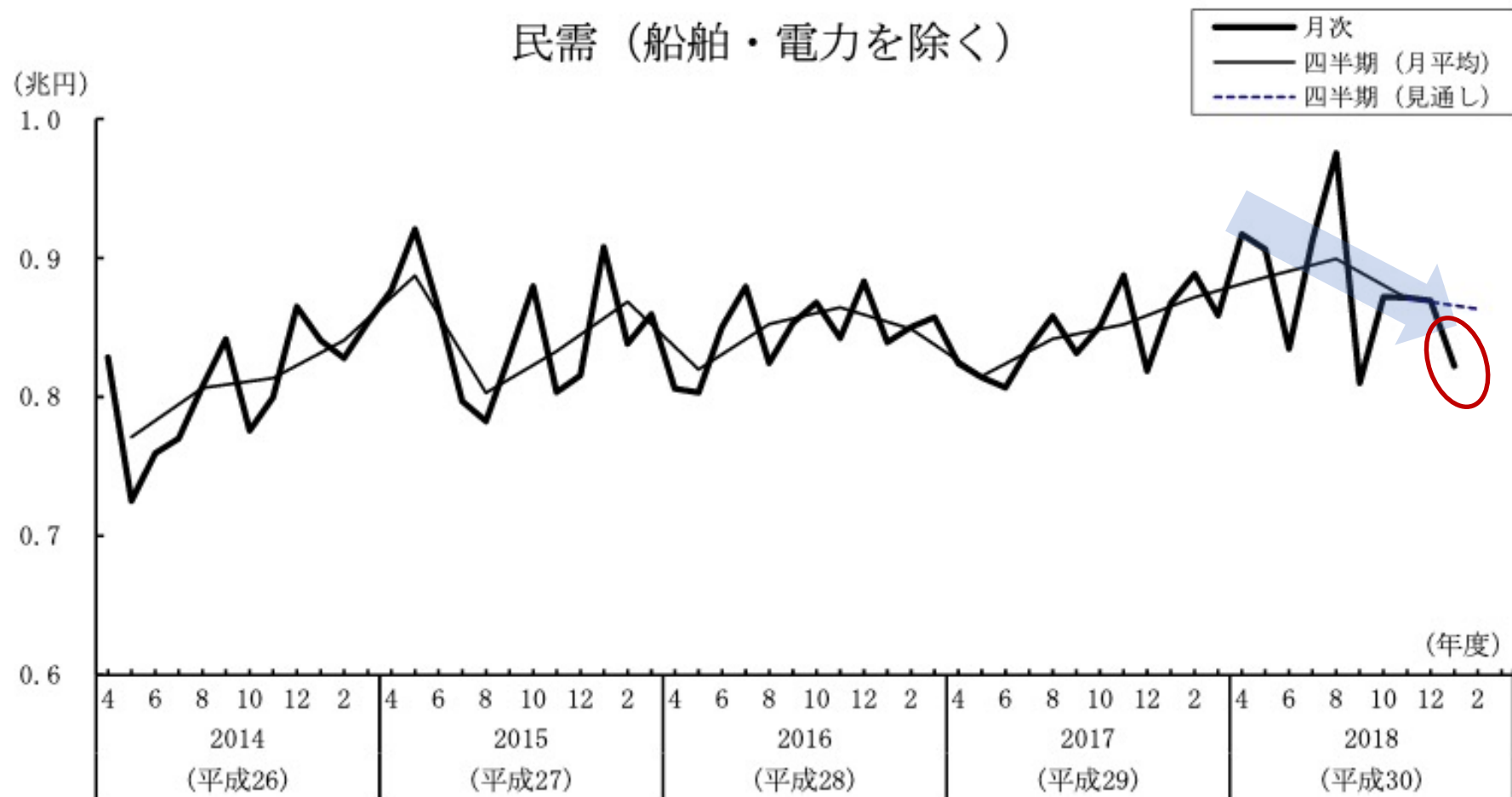
（単位：％ポイント）

		平成30年10～12月 前回調査	平成31年1～3月 現状判断	平成31年4～6月 見通し	平成31年7～9月 見通し
大企業	全産業	4.3	(4.7) ▲ 1.7	(1.4) ▲ 0.3	5.7
	製造業	5.5	(4.2) ▲ 7.3	(0.2) ▲ 2.3	5.7
	非製造業	3.7	(5.0) 1.0	(1.9) 0.7	5.7
中堅企業	全産業	6.0	(3.5) ▲ 3.8	(0.4) ▲ 1.3	5.4
	製造業	7.8	(▲ 2.0) ▲ 15.3	(3.5) ▲ 0.8	5.7
	非製造業	5.5	(5.1) ▲ 0.4	(▲ 0.5) ▲ 1.4	5.3
中小企業	全産業	▲ 4.9	(▲ 6.5) ▲ 11.7	(▲ 4.2) ▲ 5.6	▲ 2.5
	製造業	▲ 6.4	(▲ 9.0) ▲ 22.9	(▲ 6.0) ▲ 11.7	▲ 4.6
	非製造業	▲ 4.6	(▲ 6.0) ▲ 9.5	(▲ 3.9) ▲ 4.5	▲ 2.1

（注）金融業、保険業を含む。（ ）書きは前回調査時の見通し。

3月13日発表

機械受注統計：民需(船舶・電力を除く) = 設備投資の先行指標 下落！



内閣府：平成30年12月実績